

地学教室の同窓会に参加して

教育 昭和 49 年卒 合田 等

6 年前、地学教室の同窓会が再開されました。大学の M 教授や後輩の D 先生たちのご尽力で実現したもので、私も世話人の一人として参加するようになりました。

地学教室の特色を生かして、同窓会ではフィールドワークを主体にしようとか、長続きさせるために 2 年毎の開催、子ども連れも歓迎等々、たくさんの知恵が出されました。

昨年の夏、第 3 回目の同窓会が岡山県で開催されました。成羽町での化石、鉱物採集、美星町での天文台での観測、宿泊は素敵な「星空ペンション コメット」でした。

遠い昔、大学時代に行った地質巡検を思い出しながら、成羽の野山を汗だくになって歩き回りました。講師は、仲間で、高校の地学教師をしている I 先生です。二枚貝のモノチス、磁鉄鉱や石榴石、スカルン鉱石等を必死で見つけては、大喜びをする同窓生の姿は昔のままでした。親子連れで参加をしていた 5 年生の子どもから「本当の化石が見つけれられてうれしかったです。くわしく教えていただいたのでいい自由研究ができそうです。ありがとうございました。」との礼状も後日届きました。

夕食後、楽しみにしていた天体観測です。講師は、後輩の O 先生（天文台開設にかかわる）です。美星天文台は、日本でも有数の観測に適した場所だということで、日本全国から研究者や愛好者が訪れています。この日は、地域の納涼大会と重なり、天文台にも数百名もの人々が参加し、長い行列ができていました。時間調整の間、天文台の内部を見学させてもらいました。その後、いよいよ観測開始です。新調された 101cm の望遠鏡で見る土星、ベガ、M13 球状星団は圧巻でした。

宿泊所に戻ってからの懇親会もまた、格別楽しい時間でした。M 教授からは最近の大学の様子、O 先生から、天文台開設にまつわる貴重な話、参加者からも次々と理科教育に関わる話が出され、盛り上がりました。みんな、すごいなと心底感じいった夜でした。

今回参加できなかった大学の先生方や先輩・後輩の多くの方々からも近況を寄せていただきました。次回、第 4 回目の同窓会は来年の 8 月に香川大学で開催することに決まっています。特別講演の講師は H 先生にお願いして「放散虫化石に関する研究と実習」を予定しています。2 年に一度の同窓会を今から心待ちにしています。